

2024年2月27日

TANAKAホールディングス株式会社

「令和5年度鶴見川流域水循環系健全化貢献者表彰」を受賞

～従業員一丸となって取り組む生物多様性保全に関する活動が評価される～



左から：TANAKAホールディングス株式会社
サステナビリティ・広報本部 CSR推進部 川端香織、藤枝一也

TANAKAホールディングス株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長執行役員：田中 浩一郎）は、田中貴金属グループとして「令和5年度鶴見川流域水循環系健全化貢献者表彰」を受賞したことをお知らせいたします。また、2月17日に横浜市歴史博物館（神奈川県横浜市）で開催された「夢交流会2024」において、国土交通省関東地方整備局京浜河川事務所より表彰状を授与されました。

田中貴金属グループは、NPO法人鶴見川流域ネットワーク（神奈川県横浜市、代表：岸由二）が2019年4月より開始した「多自然かわづくり 花さく鶴見川プロジェクト」に協力しています。同プロジェクトでは、花粉症の原因となる外来種の「ネズミホソムギ」等に覆われてしまい定常的な除草作業が必要な場所に、代替可能でかつ軽度な管理で維持できる在来植物（ハナウド、ヤブカンゾウ、ノカンゾウ、ハマカンゾウ、等）を転植していき、安全で生物多様性豊かな多自然ビオトープを創出することを目指しています。

田中貴金属グループでは、2020年度より希望する従業員の自宅や工場の敷地内でノカンゾウ・ハマカンゾウを育てて、増えた株を元の生息地である鶴見川の川辺に返還する取り組みを実施しています。その活動が評価され、今回の受賞に至りました。

田中貴金属グループの環境保全活動

<https://www.tanaka.co.jp/about/csr/environment.html>

「鶴見川流域水循環系健全化貢献者表彰」は、鶴見川流域の水循環系の健全化に貢献した関係者及び団体を表彰する制度です。平成29年度に創設され今回で7回目となります。

【表彰の受賞基準】

- (1) 水循環系の健全化に関連する諸活動に支援し、又は従事することにより、治水や、河川環境の整備・保全、水資源の有効活用、地域の活性化等に功績があり、今後とも協力が得られる者。
- (2) 水循環系の健全化に関連し、自然保護、河川愛護、環境教育、環境学習等の活動に功績があり、今後とも協力が得られる者。
- (3) 水循環系の健全化に関連し、斬新な仕組み等を考案し、その実績に顕著な功績が認められ、今後とも協力が得られる者。
- (4) その他水循環の健全化において、多大な功績のあった者。

国土交通省関東地方整備局京浜河川事務所 <https://www.ktr.mlit.go.jp/keihin/keihin00832.html>

■田中貴金属グループについて

田中貴金属グループは1885年（明治18年）の創業以来、貴金属を中心とした事業領域で幅広い活動を展開してきました。国内ではトップクラスの貴金属取扱量を誇り、長年に渡って、産業用貴金属製品の製造・販売ならびに、資産用や宝飾品としての貴金属商品を提供しています。貴金属に携わる専門家集団として、国内外のグループ各社が製造、販売そして技術開発において連携・協力し、製品とサービスを提供しています。

2022年度（2023年3月期）の連結売上高は6,800億円、5,355人の従業員を擁しています。

■田中貴金属グループ コーポレートサイト

<https://www.tanaka.co.jp>